

彦根市立小中学校 GIGA スクール構想 ～市内小中学生に一人1台の学習者用端末導入～

配信日：令和3年(2021年)2月3日配信
彦根市教育委員会 No.2

1月下旬から学習者用端末を順次、学校に搬入しています。今後、授業では一人1台端末を活用して学習を行うことになります。

そこで今回は、いくつかの質問にお答えします。



Q. どの学年も一斉に使うことになるの？

☞まず、最終学年である小学校6年生と中学校3年生が優先に使うことを考えています。

Q. 学習者用端末はいつから使えるの？

☞端末搬入後は、設定作業や点検作業等、いくつかの作業工程が必要となります。小6、中3に関して、2月中旬の使用開始を予定しています。

Q. 学習者用端末を使って、どのような学習をするの？

☞彦根市では、一斉学習・個別学習・協働学習の3つの学習場面においてICTを活用することにより、子どもたちの効果的な学びについて検討しています。

一斉学習



挿絵や写真等を拡大・縮小、画面への書き込み等を活用して分かりやすく説明することで、子どもたちの興味・関心が高まります。



個別学習



デジタル教材の活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った進捗で学習できます。



協働学習



一人一人の考えをリアルタイムで共有することで、子ども同士で意見交換が可能になり、また多様な意見に即時に触れることができます。



Q. 学習者用端末を持ち帰ることはあるの？

☞令和3年3月までに市内一斉臨時休業を行った場合には、持ち帰りを想定しています。さらに、インターネット環境がないご家庭には、モバイルWi-Fiルーターを貸し出します。なお、この場合、今年度中の貸し出しルーターの使用に係る通信料は無償とします。